

総合計画って何。

総合計画とは

渋川市が進むべきまちづくりの方向を見定め、それに向かって取り組んでいくための指針です。

まちづくりの憲法

総合計画を一言でいうと、市町村における『まちづくりの憲法』とも言えるもので、その地域における行財政運営の長期的な指針となる、最上位の計画のことです。言い換えれば、本市の特性や課題、そして時代の流れなどを的確に見極めながら、将来、渋川市をどのようなまちにしていくのか、また、そのためには、だれが、どのような手法で取り組んでいこうとするのか、ということを経済的・体系的に取りまとめた計画書なのです。

総合計画の定義

総合計画は、将来のまちづくりの基本理念や将来都市像、その都市像を実現するための政策の方向性、具体的施策などを示すもので、自治体が行っている様々な事業や行事、都市基盤整備などは、この総合計画を基に実施されています。日々刻々と変化する時代背景や環境変化などを見極めた上で、本市の特性や課題などを踏まえ、将来の渋川市をどのようなまちにしていくのか、また、そのためには、どのような手法で取り組んでいこうとするのか、これらを総合的・体系的に取りまとめた計画書が、総合計画です。